

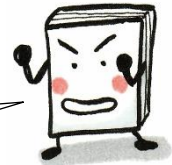


こと言の葉 kotonoha

築館高等学校 図書館だより
発行：令和元年7月1日
文責：司書 佐藤

じめじめした天気が続いていますが、外に出られない日は本をゆっくり読んで見るのもいいかもしれません。7月24日からは夏期休業となりますが、今年も読書感想文コンクールが開催されます！夏休み前には図書館の本もたくさん貸し出されます。ぜひ、早めに図書館へ来て本を選んでください。読書感想文のため以外にも夏休みにはたくさん本を読んでほしいと思います♪

校内読書感想文コンクールについて



部門




読書感想文は国語科の夏季課題であり、全員提出です！

① 自由読書

本のジャンルは問いません。小説・フィクション・ノンフィクション・エッセイ・詩集・伝記等。ただし、雑誌・漫画は対象外です。

② 課題読書

課題図書の中から1冊選んで書きます。今年度の課題図書は下記の3冊です。図書館で購入していますが、1冊ずつしかありませので、早めの来館をお勧めします。

	<p>【この川のむこうに君がいる】 理論社 濱野 京子 著</p> <p>内容：梨乃は、あえて同じ中学出身者のいない都内の高校を選んだ。それは、3.11の被災者であることを隠し、高校生活をまっさらな状態で始めたいと思ったからだ。大震災から三年後の、被災地から遠く離れた場所で、若い心の軌跡を追う物語</p>
	<p>【ザ・ヘイト・ユー・ギヴ：あなたがくれた憎しみ】 岩崎書店 アンジー・トーマス 著 服部 理佳 訳</p> <p>内容：ギャングがはびこる町に暮らす女子高生、スター。ある晩、幼なじみのカリルが白人警官によって射殺されてしまう。目の前で起こったこの事件は、事実と異なって報道されていく。事件によって徐々に変わりゆく周囲と、スター自身の心。スターは覚悟を決めて立ち上がる。カリルの声となるために。ポストグローブ・ホーンブック賞受賞アメリカの社会問題を映し出す</p>
	<p>【ヒマラヤに学校をつくる： カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦】 旬報社 吉岡 大祐 著</p> <p>内容：トウガラシを体にすりこんで暖をとり、生活のために我が子を売る。22歳でネパールに渡った著者は、そんな究極の貧困を目の当たりにして衝撃を受ける。子どもたちに教育を！人身売買、児童労働、カースト差別…貧困のネパールで、ゼロから学校づくりに挑んだ著者の涙と感動の20年の軌跡。</p>

※ 裏面の注意点をよく読んで、読書感想文を書いてください。

注意点

- ① 字数は、B4サイズの400字詰め原稿用紙4枚半～5枚（1800字～2000字）以内。
ただし、題名・学年・組・氏名は字数に含まない。
- ② 縦書きで、鉛筆書きとする。自筆とし、パソコン使用不可。
- ③ 作品はオリジナルで未発表のものに限る。他の人の文章を混ぜて書かない。
- ④ 原稿用紙の書き方
用紙右側余白に題名・学年・組・氏名を書く。
1行目から本文を書き始める。
- ⑤ 原稿用紙は2つ折りにして重ね、右上の1カ所を
ホッチキスで留めて提出する。
- ⑥ 提出締切



8月21日（水） 各クラス担任の先生に提出

図書館前展示の紹介

★7月7日は七夕です★ 図書館で願いごとしてみませんか？

七夕は「たなばた」または「しちせき」とも読み、古くから行われている日本のお祭り行事で、一年間の重要な節句をあらわす五節句のひとつにも数えられています。毎年7月7日の夜に、願いごとを書いた短冊や飾りを笹の葉につるし、星にお祈りをする習慣が今も残ります。

もともと日本の神事であった「棚機（たなばた）」と、中国からの織姫と彦星の伝説と「乞巧奠（きこうでん）」という行事があわさったものと言われています。「乞巧奠」とは、中国の行事で7月7日に織女星にあやかってはた織りや裁縫が上達するようにとお祈りをする風習から生まれました。庭先の祭壇に針などをそなえて、星に祈りを捧げます。やがてはた織りだけでなく芸事や書道などの上達も願うようになりました。

平安時代にその話が日本に伝わると、宮中行事として七夕行事が行われるようになり、その後庶民の間にも広まり、全国的に行われるようになりました。



織姫と彦星が会えます
ように★
七夕の由来もっと詳しく調べてみてね♪



夏休み中の貸出について

- ★ 貸出冊数 1人10冊まで
- ★ 返却期限 8月21日（水）全校集会の日
- ★ 閉館予定日 図書館前に予定を掲示します。確認してください。
(予定が変更になる場合もあります。)

